

SmAT-G

Shimane-matsugaoka
Addiction recovery
Training program for
Gambling disorder

ギャンブルの楽しみ方を改めたいと願う方を対象に、回復支援プログラム「SAT-G」をグループで実施しています。本グループでは、同じギャンブルの悩みをかかえる仲間と一緒に、ギャンブルにたよらない生き方を取り戻すことを目指します。一人で悩まず、皆で一緒に自分らしい生き方を探してみませんか。あなたの参加をこちらからお待ちしています。

- 1 キャンブルについて整理する
- 2 引き金を特定し、対処する
- 3 注意サインに気づく
- 4 引き金表の作成「私の道しるべ」
- 5 回復への道のり

ギャンブル障がい 回復トレーニング プログラム



社会医療法人正光会 松ヶ丘病院
698-0041 益田市高津4丁目24番10号
(0856)22-8711

「ギャンブル障がい」って何？

ギャンブル障がいとは、ギャンブルなど（パチンコ、スロットマシン、競馬、競輪、競艇など）への欲求が病的に強くなり、**意志の力でコントロールできなくなった状態**のことを言います。

ギャンブル障がいの簡易チェック

- ギャンブルで負けた時、負けた分を取り戻すために、またギャンブルをしたことがある。
- 自分に賭け事やギャンブルの問題があると思ったことがあるか、その問題を人から指摘されたことがある。
- お金の使い方について、同居していた人と口論となった原因が、主に自分のギャンブルだったことがある。
- 誰かからお金を借りたのに、ギャンブルのために返せなくなったことがある。
- ギャンブルのためか、ギャンブルによる借金を返すために、下記のいずれかからお金を借りたことがある。（家計、サラ金・闇金、銀行・ローン会社）

上記の質問で2項目以上当てはまる方は、ギャンブル問題について支援が必要な可能性があります。

（参考：厚生労働省科学研究費補助金障害保健福祉総合研究事業「いわゆるギャンブル依存症の実態と地域ケアの促進」より、「日本語版SOGS短縮版」を改変）

ギャンブル障がいから抜け出すために

一度、病的ギャンブリングになると、適度にギャンブルを楽しめるようになることはありません。そのため、ギャンブル障がいは「治療」ではなく、ギャンブルなしの生活を送り、家族関係や社会生活を再建するといった「回復」を目指します。

～相談できずに問題を一人で抱えていませんか？
あなたからのお電話をお待ちしております～